

## 学校の様子・子供の様子

### \*\*\* 4年「海の学校」 \*\*\*

7月4日(木)、5日(金)は、4年生が「海の学校」でした。「学校シリーズ」のひとつで、4年生では宿泊を伴う大きな行事です。

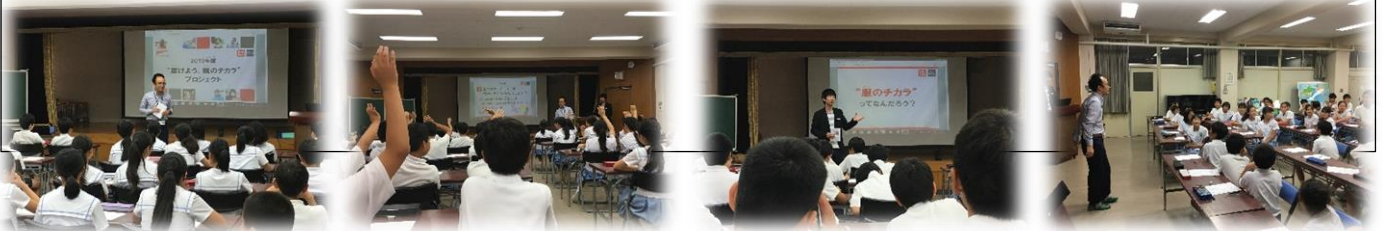
山陰海岸ジオパークを舞台に、鴨ヶ磯から城原海岸までの散策、遊覧船に乗って沖合いの島巡り、海と大地の自然館での学習、大谷海岸での海辺の探検をして2日間、どっぷりとジオパークに浸ることができました。また、生活面での集団行動やそれぞれに与えられた係の役割などにも、責任を持って取り組もうとする姿が見られました。夕べの集いでは、グループごとのスタンプを披露して楽しむこともできました。

海の学校は、天候や活動の都合で計画されたことができにくい場合が多々見られることから、来年度からは船上山での「森の学校」になります。活動の場所は変わっても、子供たちがいきいきと活動し、仲間づくりができる「学校シリーズ」を計画していきたいと思います。



### \*\*\* 6年「服のチカラ」出前授業 \*\*\*

7月4日(木)、6年生が“届けよう、服のチカラ”プロジェクト出前授業を行いました。旅の学校での平和学習から生まれた「世界平和のために自分たちで出来ることを考えたい」という思いをきっかけに、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)と(株)ファーストリテイリング(ユニクロ・ジーユー)とが取り組まれているプロジェクトに参加することになりました。当日は、ジーユーの社員の方々に来ていただき、「服が持つチカラとは?」「回収した服がどのように役立つ?」「現在の難民問題」などについて、写真や映像を使って分かりやすく説明をしていただきました。子供たちは、日頃、何気なく着ていた服のチカラを改めて考え、着ることがなくなった服を集めることが難民問題を改善していくことにつながるのだとプロジェクトに参加する意欲を高めることができました。今後は、校内や周辺地域などに呼びかける方法を子供たち自身で考え、実践していく予定です。



### \*\*\* 1年 附幼交流 \*\*\*

7月12日、1年生と附属幼稚園との交流会が、本校で行われました。

1年生と附属幼稚園の友達と手をつないで、校舎内の案内をして回りました。普段は、一番下の学年となる1年生ですが、この日は、しっかりと各教室の説明をしながら案内をしており、入学時を思い出すと、ずいぶん力をつけてきていると感じました。夏休み明けも時期を見て交流を続けていきます。



### \*\*\* 学生たちが授業参観 \*\*\*

今年度は、夏休み前までに、8つの教科、10回の授業研究会を行いました。それぞれに校外の公立学校の先生、大学の共同研究者の参加がありましたが、鳥取大学から学生の授業参観もありました。先日の外国語・外国語活動の授業研究会では、来年度、教職をめざす4年生の参加がありました。地域のモデル校としての取り組みだけでなく、教員養成の役割として、依頼があれば進んで引き受け、研究に臨んでいます。

